

第6次酒々井町総合計画後期基本計画等策定支援業務委託プロポーザル評価基準

別 表

評価項目		配点	評価の視点	評価基準点				
				A	B	C	D	E
業務実績	10	10	同種の業務について、他の自治体の受託実績があるか。 受託実績から、第6次酒々井町総合計画後期基本計画等策定支援業務の円滑な実施が期待できるか。	10	8	6	4	2
業務実施体制	10	10	業務を実施するために必要な人員体制が構築されているか。 無理のない業務工程となっており、個別の作業工程においても効率的に組まれているか。	10	8	6	4	2
業務提案内容	理解力	20	仕様書の内容を全て反映した提案となっているか。 提案の具体性、実現可能性がある提案になっているか。	20	16	12	8	4
	柔軟性	10	国・県の動向に合わせ、臨機応変な対応が可能か。 町の体制に合わせ、柔軟に対応することが可能か。	10	8	6	4	2
	企画力	20	受動的ではなく能動的な企画となっているか。 課題の抽出や整理を行う上で、有効な調査や分析等を提案することができるか。 グラフやイラストを使い、簡潔でわかりやすい資料作成について、提案することができるか。	20	16	12	8	4
見積額	15	15	業務に見合った適正な価格が設定されているか。	15	11	9	7	5
プレゼンテーションの内容	15	15	企画提案書の内容とプレゼンテーションの内容に整合性があり、わかりやすくまとまりがあるか。 企画提案書、プレゼンテーションの内容から事業者の受注意欲があるか。 質疑への応答について、的確な回答がなされているか。	15	11	9	7	5
合計	100							

※評価基準点A 極めて妥当、B 妥当、C 普通、D やや不十分、E 不十分